

山口県感染症発生週報 (第50週:2019年12月9日～12月15日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 第49週追加 1例(柳井)、第50週 1例(下関)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症: 1例(下関)

【5類感染症】

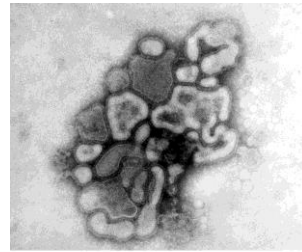
・急性脳炎: 第49週 2例(宇部)

・後天性免疫不全症候群: 1例(下関)

・梅毒: 1例(山口)

・薬剤耐性アシネトバクター感染症: 1例(柳井)

・百日咳: 2例(防府、山口) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



インフルエンザウイルス
CDC/ Dr. E. Palmer; R.E. Bates

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: すべての地域で増加しており、県全体の定点あたり報告数が警報レベルの30を上回ったため、本日(12/18)警報を発令しました。下関、柳井で注意報レベル、岩国、周南、防府、山口で警報レベルとなりました。医療機関からの報告では、迅速検査診断結果でA型陽性が1420例、B型陽性が78例、A型・B型が共に陽性が1例、臨床診断・型不明が119例ありました。[注意報レベル: 下関(1週目)、柳井(1週目)、宇部(3週目)]* [警報レベル: 岩国(1週目)、周南(1週目)、防府(1週目)、山口(1週目)、長門(2週目)]*
- ・RSウイルス感染症: 岩国、山口で発生が多い状況です。
- ・咽頭結膜熱: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(3週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiiuih.php>

(2)週別発生状況

疾患名	48週	49週	50週	疾患名	48週	49週	50週
インフルエンザ	518	1061	2140	ヘルパンギーナ	7	3	2
RSウイルス感染症	38	16	34	流行性耳下腺炎	2	0	4
咽頭結膜熱	26	40	27	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	86	115	流行性角結膜炎	6	8	2
感染性胃腸炎	196	247	371	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	14	12	13	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	42	25	15	マイコプラズマ肺炎	1	8	4
伝染性紅斑	20	18	24	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	31	14	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	209	314	108	485	186	415	283	112	28	2140
RSウイルス感染症	7	14	0	5	2	6	0	0	0	34
咽頭結膜熱	8	6	0	3	2	0	0	0	8	27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	3	2	7	5	6	17	2	10	115
感染性胃腸炎	77	5	16	86	8	28	122	0	29	371
水痘	0	1	0	2	1	4	5	0	0	13
手足口病	1	0	0	1	4	1	5	0	3	15
伝染性紅斑	12	1	0	3	5	2	1	0	0	24
突発性発しん	7	0	0	5	0	0	4	1	1	18
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
流行性耳下腺炎	1	0	0	2	0	0	0	0	1	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	0	0	1	0	1	0	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出情報

・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第49、50週)が検出されました。